

平成29年度 主な事務事業調

No. 76

事業名	集落営農組織等担い手支援事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業総務費
事業費	1,272 千円			予算書	170 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	新たに就農を目指す就農希望者の確保と認定農業者や集落営農組織等地域の中核的担い手の経営強化につながる取り組みを支援する。
事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ■新規就農者確保事業 772千円 <ul style="list-style-type: none"> ○就農相談イベントへの参加 ○「舞鶴“農”の魅力発信ブック(仮称)」の作成 ■集落営農組織等担い手育成支援事業 500千円 <ul style="list-style-type: none"> ○農業者向け税務研修会等の開催 ○先進地視察や研修参加に係る費用への補助

財源	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
内訳	国支出金	-		
	府支出金	250	認定農業者等確保・育成事業(1/2)	70
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	1,022		

担当課	農林課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 77

事業名	農地集積・集約化推進事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業総務費
事業費	6,800 千円			予 算 書	170 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>担い手への農地集積や耕作放棄地の解消・発生防止による農業経営の効率化、農地の利用継続を図るため、「京都府農地中間管理機構」からの委託を受け、農地集積・集約化等に係る推進事業に取り組む。</p> <p>※ 人・農地プランの作成や機構への貸付面積割合・貸付期間等一定の条件を満たすと、農地の貸し手や集積に協力する集落は、集積協力金の交付の支援を得ることができる。</p>				
	事業の内容	<p>○受託事業費 1,000千円 【内容】①コーディネーター配置経費 ②調整会議等関係経費</p> <p>○機構集積協力金 5,800千円 【内容】①地域集積協力金 ・地域内の一定割合以上の農地を機構に預けた場合に地域に交付 ②経営転換協力金 ・経営転換又はリタイヤ農業者が農地を機構に預けた場合に交付 ③耕作者集積協力金 ・機構の借受農地に隣接する農地を機構に預ける所有者等に交付</p> <p>※ 人・農地プランとは集落・地域で、地域の担い手や農地の集積等の話し合いを行い、人と農地の問題を解決するための未来の設計図となるもの。 【策定済地区数（平成27年度末）：17地区（20集落）】</p>			
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	
	国支出金	-			
	府支出金	5,800	農地集積協力金交付金(定額)		70
	地方債	-			
	その他	1,000	雑入(農地中間管理機構委託金)		96
	一般財源	-			
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋		内線 番号 1240

事業名	加佐地区農業・農村活性化戦略事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	11,250 千円			予 算 書	170 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	<p>平成16年以降、10年余りの間に3度の大きな洪水被害を受けた加佐地区において、主要産業である農業や豊かな自然環境を活かした“心豊かに住み続けられる加佐づくり”を目標とし、地域の農産物等の高付加価値化や農商工連携などによる農業の振興、空き家の活用・移住の促進を図るとともに、地域の魅力を高めていくための田舎体験・自然体験等の農村ビジネス、都市農村交流及び地域情報の発信等の事業に取り組み、加佐地区の農業・農村の活性化を推進する。</p>				
	事業の内容	<p>○「攻めの農業」のための農業振興支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・担い手農家への農地集積、農地の貸し借りに関する相談 ・集落営農組織等の担い手農家と市内飲食店や加工業者との農商工連携による販売ルート等の確保・推進 <p>○「心豊かに住み続けられる加佐づくり」のための地域振興支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地場の農産物を使った農家レストランや加工品づくり等の6次産業化支援 ・周辺の自然環境や農業等を活かした田舎体験モデル事業の実施 ・田舎ぐらし等に関連したイベント開催や展示の実施 ・空き家の活用の働きかけ、移住・定住の相談・サポート ・加佐地域のさまざまな情報発信 <p>(「あいあい加佐」：http://www.uenoke.com/)</p> <p>◆加佐地域農業農村活性化センター（水曜日休館） ※農業経営等の相談は、農林課で直接対応</p>			
財源内訳		区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	
	国 支 出 金	-			
	府 支 出 金	5,200	みらい戦略一括交付金(1/2)		72
	地 方 債	-			
	そ の 他	780	諸収入（電力料等実費徴収金ほか）		96
	一 般 財 源	5,270			
担当課	農 林 課		課長名	吉田 章洋	内線 番号 1240

事業名	農村移住・交流促進事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	14,382 千円			予 算 書	170 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的 農村地域では高齢化・人口減少によって自治会活動等の地域活動に支障が生じてきていることから、地域の担い手等の確保及び農村の活性化を図るため、空き家の提供の推進や地域での受け入れを支援するとともに、田舎暮らし希望者との交流や田舎の魅力を発信し、農村地域への移住・定住を推進する。

- 事業の内容
- 移住促進住宅(空き家提供住宅)改修等補助 13,500千円
 【補助対象】移住促進特別区域(府指定)内の空き家であること
 ○移住者等への助成(住宅改修費)
 ・新規登録で入居された空き家1戸当たり @1,800千円(上限)
 ○空き家提供者への助成(空き家を提供するための準備経費)
 ・新規登録で入居された空き家1戸当たり @100千円
 ○地域受入団体への助成(空き家提供者への働きかけや移住者が地域に溶け込むための支援経費)
 ・空き家への入居受け入れ毎に @10千円
 ○空き家購入・改修資金の金利軽減助成
 ・移住先の空き家の購入・改修資金の金利負担軽減(補助率1/2・5年間)
 - 田舎の魅力体感推進事業 650千円
 ○体験事業や農家民宿等の農村ビジネスの創出に向けての意識啓発・実践のためのセミナー等の開催
 ○田舎体験ツアーの開催
 - 滞在型農林業体験実習施設(トレーラーハウス)の運営 232千円
 ・農林業の体験実習や農村生活を通じた住民との交流等のための施設運営

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	6,010	京都移住促進事業費補助金(1/2) みらい戦略一括交付金(1/2)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	8,372		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 80

事業名	中山間地域等直接支払交付事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	41,196 千円			予算書	172 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>耕作放棄地の増加が懸念される中山間地域等において、急勾配など一定の要件を満たす集落が、協定に定めた農地を管理することに対して交付金を交付し、農業生産活動の維持を図りながら、農地が持つ多面的機能の増進を図る。</p>
事業の内容	<p>市と協定を締結し、中山間地域の農地を保全する活動に取り組む集落に対し交付金を交付する。第4期対策（5年間）の3年目。</p> <p>取組み予定集落数：50集落</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	30,972	中山間地域等直接支払交付金(3/4・定額)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	10,224		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

事業名	6次産業化推進事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	6,000 千円			予 算 書	172 頁
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続

事業の目的
 地場産の農作物の新たな需要への対応や高付加価値化・市場の拡大を図るため、新たな加工品づくりに取り組む農家や連携する加工業者等をソフト・ハード両面から支援し、6次産業化の推進を図る。

事業の内容
 ○6次産業化の推進 4,000千円
 ●アドバイザーによる個別指導
 ・1次産業の高付加価値化やブランド化の推進、農水商工連携や舞鶴の地産地消の推進などの取り組みに関するアドバイス等による支援
 ※実践経験や指導経験豊富なアドバイザー（1名）及び支援パートナーによる支援体制
 ●6次産業化に取り組むためのセミナー等の開催
 ・高付加価値の付け方・思いの伝わる販売方法等の勉強会 5回
 ・6次産業化フェアの開催
 ○ふるさと舞鶴直送便の実施 1,000千円
 ・舞鶴のこだわり産品と生産者紹介等、「ふるさと舞鶴」を届ける宅配便事業の構築・支援(実行委員会の立ち上げ、勉強会、トライアル便の実施)
 ○農業者と食品関連企業による6次産業化のための設備投資を支援 1,000千円
 ・補助対象：府の「京都6次産業プロジェクト戦略事業」に基づき実施する食品関連中小企業（加工製造）の設備投資を支援
 ・補助率：2/10（上限2,000千円）※別途、府補助3/10

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	2,500	みらい戦略一括交付金(1/2)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	3,500		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 82

事業名	万願寺甘とう振興事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	22,904 千円			予 算 書	172	頁
				事業区分	新規・拡大	継続

事業の目的	<p>万願寺甘とうの平成28年の出荷量は560トンと過去最高を記録し、また地理的表示制度の登録申請など、国内外に向けた需要拡大を目指した取り組みが行われている。については、今後も農業経営の中心となる万願寺甘とうの消費を拡大するため、市内外を問わずPR活動を実施し、生産者の大規模化や若手農業者などの後継者育成に重点を置き、生産と消費の両面から支援を行い、万願寺甘とう発祥の地として万願寺甘とう栽培による農業経営の基盤づくりを図る。</p>
	<p>■「万願寺甘とう」の生産拡大を図るための施設等の整備</p> <ul style="list-style-type: none"> ○パイプハウス整備支援 22,000千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定施設：17棟、受益面積44a ・ 補助率：5/10 ○生産性の向上支援 554千円 <ul style="list-style-type: none"> ・ 予定施設：露地栽培用支柱等の購入、受益面積40a ・ 補助率：4.5/10 <p>■首都圏へのプロモーション活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ○販売促進活動 350千円 <ul style="list-style-type: none"> 京都府・JAと連携した京野菜「万願寺甘とう」のPRイベント、ちらし、ポスター増刷等 ○食のブランド力向上事業※ <ul style="list-style-type: none"> 生産者のこだわりを伝え、舞鶴が誇る素晴らしい食材のブランド価値を高め、販売力向上を目指す <p>※万願寺甘とうのブランド力向上事業については、「舞鶴観光ブランドプロモーション戦略事業費」で実施</p>

財源	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
内訳	国支出金	-		
	府支出金	22,554	京野菜等生産加速化事業費補助金(4.5/10・5/10)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	350		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 83

事業名	佐波賀だいこん等伝統野菜ブランド化推進事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	514 千円			予 算 書	172 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的

京の伝統野菜「佐波賀だいこん」の更なる認知度、ブランド力を高め、京都府とも連携し健康機能性の調査研究内容をPRの素材として活用するとともに、「京の伝統野菜佐波賀だいこん食文化振興研究会」の関係者らとともに一層の連携を図り生産、流通、販路の拡大を図る。
 また、京の伝統野菜「舞鶴かぶ」についても生産者・生産面積の拡大を図るとともに、市内での認知度を広めるため、調査・広報活動等を行なう。

事業の内容

■佐波賀だいこん等伝統野菜ブランド化推進事業
 ○プロモーション活動 66千円
 ・ふるさと産品協会、JAと連携した首都圏の飲食店向けのPR
 ・京都市内大型スーパーでのPR販売
 ○種子確保業務の委託、生産部会への活動支援 448千円
 ・佐波賀だいこん生産部会(H25年8月発足):8名
 ・舞鶴かぶの継続栽培
 ※「京の伝統野菜 佐波賀だいこん食文化振興研究会」
 設立:H24.12.19
 構成組織:生産者、イオンリテール(株)、JA京都にのくに、京都府、舞鶴市

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	200	みらい戦略一括交付金(1/2)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	314		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 84

事業名	茶業振興対策事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	2,975 千円			予 算 書	172 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>舞鶴茶は、平成28年度開催の第70回全国茶品評会「かぶせ茶の部」において、産地賞第一位を5年連続受賞。良質なお茶の産地としての生産振興と普及促進を図るため、あらゆる機会にPRを行うとともに、全国茶品評会への出品奨励を行い、さらなる産地評価を得ることによる品質の向上など、生産意欲の向上を図る。また、高品質茶生産のため、高樹齢の茶樹から生育旺盛な茶樹への改植の支援を行う。</p>
	<p>■茶業振興対策事業 2,362千円 ○全国茶品評会への出品奨励金 450千円 ・出品茶1点につき30千円 ※平成28年度実績:出品点数15点【かぶせ茶14点、煎茶1点】 ○優良茶園振興事業への支援 1,912千円 ・事業内容:茶園の改植(事業費:3,825千円) ・実施面積:30a ・補助率:5/10(府:4/10、市1/10)</p> <p>■舞鶴産のお茶PR事業 613千円 ○PRに必要な啓発用ノベルティーの作製(お茶ティーバッグ) ○舞鶴産のお茶の啓発活動 ・市広報板PR、公共施設での試飲、イベントPR出展</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	1,530	茶業振興対策事業費補助金(4/10)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	1,445		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

事業名	環境保全型農業直接支払交付金					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	1,950 千円			予算書	172 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的
 有機農業やカバークロップなどに加え、特別栽培米など化学肥料農薬を5割以上低減する取組みなど、生物多様性保全に効果の高い、環境に優しい営農活動を支援することにより、農作物への新たな付加価値の創出を推進し、生産者の収入の安定と向上を図る。
 ※平成27年度～31年度の期限付き交付金

事業の内容
 ■環境保全型農業直接支払交付金
 ○対象者
 農業者の組織する団体等
 ○対象活動
 ・化学肥料及び化学合成農薬の使用を5割以上低減する活動等
 ・有機農業
 ・草生栽培、緩効性肥料の利用及び長期中干し等地域特認取組
 ○該当事業者
 ・舞鶴特別栽培米部会、水間ファミリーファーム、あぐり・すりーえす
 ○補助単価
 ・有機農法、カバークロップ 8,000円/10a
 ・特別栽培米(緩効性肥料の利用及び長期中干し) 4,000円/10a
 ・草生栽培 5,000円/10a

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	1,474	環境保全型農業直接支払等推進事務交付金(定額) 環境保全型農業直接支払交付金(3/4)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	476		

担当課	農林課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

事業名	京の水田農業総合対策事業費補助				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	9,202 千円			予 算 書	172 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的

需要に応じた米づくりや地域特産物の振興など、水田の有効活用による特色ある産地づくりの推進を図るため、必要となる農業機械の整備や産地づくりと販売促進活動を支援する。

事業内容

■特別栽培米産地づくり事業費補助金(補助率1/2 [府4/10、市1/10])

事業主体	事業内容	事業費(千円)	補助金(千円)
(株)よほろファーム	田植機の導入	2,470	1,235
農事組合法人大浦ファーム	乾燥機の導入	1,380	690
室牛宮農組合	コンバインの導入	6,350	3,175

の内容

■京の黒大豆・小豆等産地づくり事業費補助金(補助率1/2 [府4/10、市1/10])

事業主体	事業内容	事業費(千円)	補助金(千円)
若い衆でやろかい	除草トラクターの導入	4,743	2,371

容

■京の酒米産地づくり加速化事業費補助金(補助率1/2 [府4/10、市1/10])

事業主体	事業内容	事業費(千円)	補助金(千円)
水間稲作グループ	乾燥機・粃コンテナの導入	2,030	1,015
(株)棕本宮農	粃摺り機、米選計量機の導入	1,433	716

財源内訳

区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
国支出金	-		
府支出金	7,362	特別栽培米産地づくり事業費補助金(4/10) 京の黒大豆・小豆等産地づくり事業費補助金(4/10) 酒米生産加速化事業費補助金(4/10)	72
地方債	-		
その他	-		
一般財源	1,840		

担当課

農 林

課

課長名

吉田 章洋

内線
番号

1240

平成29年度 主な事務事業調

No. 87

事業名	園芸施設栽培振興事業費補助					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農業振興費
事業費	7,000 千円			予 算 書	172 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	トマト・いちご等、付加価値の高いハウス園芸作物の生産により、経営規模の拡大・経営の安定化を目指す若手農家に対し、施設整備を支援し、農業経営の強化を図る。				
	事業の内容	■園芸施設栽培振興事業費補助金 ○支援内容 7,000千円 トマト、イチゴなど園芸作物栽培用ハウスや付帯設備 4棟 ○補助率 1/2(府3/10、市2/10) ○補助対象 新規就農者、45歳未満の農業者			
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-			
	府支出金	4,200	経営体育成支援事業費補助金(3/10)	72	
	地方債	-			
	その他	-			
	一般財源	2,800			
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240

事業名	経営体育成支援事業費補助				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	4,756 千円			予 算 書	172 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	農業従事者の減少と高齢化が進む中、地域の中核的担い手が京力農場プランに沿って経営規模の拡大や経営の多角化等に取り組む際に必要となる農業用機械等の導入を支援する。			
	事業の内容	■経営体育成支援事業費補助金(補助率:府3/10) ○事業実施主体:認定新規就農者(個人) ・事業内容:管理機の導入 ・事業費:735千円 ・補助金額:220千円 ○事業実施主体:(株)よほろファーム ・事業内容:粃殻ストッカー等の導入 ・事業費:1,000千円 ・補助金額:300千円 ○事業実施主体:認定農業者(個人) ・事業内容:管理機、コンバイン、色彩選別機、乾燥機等の導入 ・事業費:14,120千円 ・補助金額:4,236千円		
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	-		
	府支出金	4,756	経営体育成支援事業費補助金(3/10)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号 1240

平成29年度 主な事務事業調

No. 89

事業名	集落営農発展型農場づくり事業費補助				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	3,143 千円			予 算 書	172 頁
				事業区分	新規・拡大 継続

事業の目的	集落や地域を単位とした営農組織や農業生産法人が経営基盤の強化を行い、担い手が不足する集落を含む広域営農体制を確立することを目的として、規模拡大や高収益作物の新規導入、経営多角化などの取組を支援し、中核的な担い手の育成・農地の集積を促進する。			
	事業の内容	■集落営農発展型農場づくり事業費補助金(補助率:府1/2)		
事業の内容		○事業実施主体:㈱棕本営農 ・事業内容:コンバインの導入 ・事業費:4,253千円 ・補助金額:1,943千円※ ※3年間の補助額上限10,000千円に達するため		
	事業の内容	○事業実施主体:㈱下東農産 ・事業内容:田植機の導入 ・事業費:2,400千円 ・補助金額:1,200千円		
財源内訳		区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
	国支出金	-		
	府支出金	3,143	集落営農発展型農場づくり事業費補助金(1/2)	72
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		-		
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号 1240

事業名	農業次世代人材投資事業費給付金（旧青年就農給付金）				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農業振興費
事業費	20,250 千円			予 算 書	172 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	青年の就農意欲の喚起と就農後の定着を図るため、就農前の研修期間（2年以内）及び経営が不安定な就農直後（5年以内）の所得安定を目的として給付金を交付する。
	<p>■ 農業次世代人材投資事業</p> <p>○ 概要</p> 「人・農地プラン」に位置づけられた45歳未満の独立・自営就農者に対し、就農後5年間、150万円/年を給付する。 【農業次世代人材投資事業費給付金】 ・準備型(就農前研修期間2年以内) … 京都府から交付 ・経営開始型(就農後5年以内) … 舞鶴市から交付 <p>○ 対象者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成25年度～ 3名 ・平成26年度～ 5名 ・平成27年度～ 4名 ・平成28年度～ 1組 ・平成29年度～ 1名(予定) <p>○ 給付額</p> 150万円/年、225万円/年(夫婦共同経営の場合)

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予 算 書
	国支出金	-		
	府支出金	20,250	農業次世代人材投資事業費補助金(定額)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 91

事業名	基盤整備促進事業				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農地費
事業費	2,000 千円			予 算 書	174 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	農業の生産基盤であるほ場や、農道・用排水路を整備し、農作業及び維持作業の省力化及び生産性の向上による農業経営の安定化を図り、担い手の確保及び農業集落の維持発展に資する。			
	事業の内容	■平成29年度 事業内容 換地計画書作成 一式		
事業の内容		■全体概要 地区名 丸田地区 工 種 ほ場整備 全体事業量 A=14.9ha 総事業費 359,000千円 事業期間 平成24年度～平成29年度		
	財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)
国支出金		-		
府支出金		1,400	基盤整備促進事業費補助金(7/10)	72
地方債		-		
その他		300	基盤整備促進事業費分担金	46
	一般財源	300		
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号 1240

平成29年度 主な事務事業調

No. 92

事業名	農村地域防災減災事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
事業費	9,600 千円			予 算 書	174 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>農業用ため池については、高齢化や受益地の減少による農家の減少で、除草や維持管理に支障をきたしている現状である。 ついては、農業用ため池の豪雨や地震時における下流域への影響を考慮し、危険度判定の調査の実施やハザードマップを作成することで地域住民への危険回避や防災意識を高める。</p>
事業の内容	<p>(補助) 地区名 アワジ池 他5池 工 種 ハザードマップ作成 事業費 9,000千円 補助率 府10/10</p> <p>(市単費) ため池調査 一式 事業費 600千円</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	9,000	農村地域防災減災事業費補助金(10/10)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	600		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 93

事業名	土地改良施設維持管理適正化事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
事業費	264 千円			予 算 書	174 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	農業用施設の維持管理と施設更新を図るため、地元と市が資金積立（5年間）を行い、市が事業主体となり、施設の整備補修等を実施する。				
事業の内容	地区名	西方寺地区			
	全体事業費	4,000千円			
事業の内容	事業内容	ファブリダム（ゴム堰） 機械設備整備 一式			
	資金積立期間	平成29年度～平成33年度			
	事業実施年度	平成32年度（予定）			
	負担割合	国	30%		
		府	30%		
市		20%			
地元		20%			
財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	-			
	地方債	-			
	その他	144	土地改良施設維持管理適正化事業費分担金		46
	一般財源	120			
担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋		内線 番号 1240

事業名	多面的機能支払事業					
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目	農地費
事業費	59,640 千円			予 算 書	174 頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	<p>地域ぐるみで実施する農地や水路、農道等の基礎的保全活動（農地維持支払）、水路、農道等の補修等の維持管理等の活動（資源向上支払【共同活動】）また水路、農道等の長寿命化のための改修・更新（資源向上支払【長寿命化】）の取組みなどを推進することによって、農地の荒廃防止や水路、農道等の保全、長寿命化を図り、農業・農村の多面的機能の発揮のための地域活動を支援する。</p>
事業の内容	<p>○農地維持支払…農地の多面的機能を支える共同活動を支援 ・地域ぐるみで実施する農地法面の草刈り、水路の泥上げ、農道の砂利補充等の基礎的保全活動を支援 取組み予定集落：54集落</p> <p>○資源向上支払…水路、農道等の質的向上を図る活動を支援 【共同活動】 ・地域ぐるみで実施する水路、農道等の軽微な補修等の活動を支援 取組み予定集落：53集落 【長寿命化】 ・施設（水路、農道等）の長寿命化のための活動を支援 取組み予定集落：40集落</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	44,966	多面的機能支払交付金(3/4) 多面的機能支払推進事務交付金(定額)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	14,674		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 95

事業名	小規模基盤整備事業費補助				
費目	款	農林水産業費	項	農業費	目 農地費
事業費	6,000 千円			予 算 書	174 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的
 農村集落では高齢化・担い手不足によって農地の維持が困難になる中、国・府の補助対象にならない小規模な基盤整備を行うことで、世代交代のしやすい営農活動を支援するとともに、耕作放棄地の拡大を防止し農地保全を図る。

事業の内容
 事業主体 自治会、農事組合、水利組合等
 事業内容 50a未満、2工種以上（まち直し、客土工、暗渠排水工、湧水対策工、頭首工、用水路工、排水路工、揚水機、農道、橋梁工、ため池、鳥獣防護柵）の整備
 対象事業 100万円以上500万円以内の事業
 補助割合 2/3
 事業期間 H29～H32（4ヶ年）

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	-		
	地 方 債	-		
	そ の 他	-		
	一 般 財 源	6,000		

担当課 農 林 課 課長名 吉田 章洋 内線番号 1240

事業名	有害鳥獣被害防止対策事業（捕獲対策）				
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目 林業振興費
事業費	41,206千円のうち 34,400千円			予算書	176 頁
				事業区分	新規・拡大 継続

事業の目的	捕獲に対する報償、担い手の育成、処理施設の円滑な運用等によって捕獲を推進し、被害の低減を図る。
事業の内容	<p>1. 猟友会及び捕獲従事者育成支援事業 (2,070千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猟友会の有害鳥獣捕獲活動に係るハンター保険・自動車保険の支援 711千円 ・狩猟者の担い手確保対策経費（狩猟登録及び猟銃等購入経費の支援） 1,359千円 <p>2. 捕獲事業・捕獲活動事業 (30,679千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・猟友会の有害鳥獣捕獲に対する出動・捕獲報償費 24,792千円 ・農事組合等によるイノシシ・シカ捕獲用檻の購入支援（補助率1/2） 238千円 ・有害鳥獣駆除期間中の連絡調整や殺処分の立会等の従事者等経費、捕獲の推進を図るための銃猟に必要なデジタル無線機の導入支援 5,276千円 ・繁殖した外来生物(アライグマ)の捕獲・処分経費 108千円 ・広域捕獲事業経費（中丹地区合同での猟犬等の追い出しによる捕獲活動） 265千円 <p>3. サル被害防止対策 (951千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サルの個体数調整（餌付けによる捕獲）の経費 <p>4. 中丹地域有害鳥獣処理施設一時保管庫管理経費 (700千円)</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	11,062	野生鳥獣被害総合対策事業費補助金(1/2・10/10) 広域有害鳥獣捕獲事業委託金	72 78
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	23,338		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 97

事業名	有害鳥獣被害防止対策事業 (防除対策)				
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目 林業振興費
事業費	41, 206千円のうち			予算書	176 頁
	6,806 千円			事業区分	新規・拡大 継続

事業の目的	ロケット花火の支給や追払用具購入支援、追払い隊の活動によってサルの追い払いを充実させるとともに、侵入防護柵設置に対する支援等によって防除を推進し、被害の低減を図る。			
	事業内容	<p>1. 有害鳥獣被害防止対策協議会負担金 (145千円) 舞鶴市有害鳥獣被害防止対策協議会 (関係機関や学識経験者で組織) の運営費負担金 (参考)平成29年度の舞鶴市有害鳥獣被害防止対策協議会事業 (予定) ①捕獲檻(イシ・シ用、アラグマ用)の設置 ②防護柵 (イシ、シ、サ) の設置 ③サルの生息状況調査の実施、捕獲檻の設置</p> <p>2. サル追払強化事業 (2,296千円) サル出没の被害対策として、追払い用火火支給による地域支援や、追払い隊の出動経費</p> <p>3. 自衛体制整備強化事業 (155千円) 地域住民による自衛体制の確立を目指し、その取り組みを支援 (有害鳥獣撃退用具購入に対する補助)</p> <p>4. 防除事業(防除施設設置費補助) (4,210千円) 農事組合等が設置する防除施設(金網柵、電気柵等)の設置補助</p>		

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称 (補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	50	野生鳥獣被害総合対策事業費補助金 (1/2)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	6,756		

担当課	農林課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

事業名	森林整備地域活動支援交付事業					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
事業費	3,668 千円			予算書	176 頁	
				事業区分	新規・拡大 継続	

事業の目的	平成30年度末までに森林施業の集約化等に必要な森林所有者情報及び地図情報を管理するシステム（林地台帳）を市町村において整備することとした森林法の改正を踏まえ、施業集約化に向けた森林所有者及び境界の明確化を加速化させる取組みに対し支援するもの。				
	事業の内容	<p>■森林境界の確認・測量 (デジタルコンパスやGPSを活用した測量であることが要件)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業主体 舞鶴市森林組合 ・交付単価 45,000円/ha ・補助率 国1/2 府1/4 市1/4 			

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	2,768	森林整備地域活動支援交付金(3/4・定額)	72
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	900		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No. 99

事業名	森林整備推進事業（全体）				
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目 林業振興費
事業費	22,354 千円			予 算 書	176・178 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>利用期を迎えた人工林について国府の補助制度を活用し、低コストで効率的な間伐施業を行うとともに、搬出間伐を推進するために必要な森林作業道の開設に取り組む林業事業体を支援し、本市における木材生産量の拡大につながる山づくりを目指す。</p>
事業の内容	<p>■緑の公共事業費補助金・・・8,451千円</p> <ul style="list-style-type: none"> ・放置竹林拡大防止事業 人工林に侵入拡大した竹林の整理伐後の刈払い（244千円） ・森林適正整備推進事業 高齢級の森林における緊急間伐・間伐材の搬出（8,207千円） <p>■豊かな森づくり推進事業費（間伐材利用促進事業費補助金） 市内で産出した間伐材を市場等に搬入した者に対する補助 ・・・8,500千円</p> <p>■流域森林総合整備事業費補助金 国の造林補助事業により実施する間伐等の森林施業と森林作業道作設にかかる費用の一部を補助する。・・・5,403千円</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称（補助率等）	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	7,041	いのちと環境の森づくり事業費補助金 (5/10)	72
	地方債	-		
	その他			
一般財源		15,313		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.100

事業名	安心・安全な里山環境改善事業					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
事業費	8,000 千円			予 算 書	176 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>里山の住環境に著しく悪影響を及ぼしている人家近くの里山林や、子どもの通学に支障をきたしている通学路沿いの荒廃林を伐採し、整備後の里山の保全活動を地域が主体的に行うことによつて、安心・安全に暮らすことのできる里山の環境づくりを行う。</p>
事業の内容	<p>■事業対象地 住民生活に著しく悪影響を及ぼし、早急に整備すべき里山林</p> <p>■対象要件 ・伐採後、自治会などの地域団体等で管理が可能であること。 ・1箇所につき0.5ha以下（面積要件）</p> <p>■実施方法 市が伐採し、地域の団体で管理。</p> <p>■事業地の選定 公募の上、審査によって決定する。</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	8,000	豊かな森を育てる府民税市町村交付金(定額)	74
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	-		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

事業名	森林概要調査事業				
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目 林業振興費
事業費	1,720 千円			予 算 書	176 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	<p>森林GIS（京都府森林情報システム）、航空写真およびこれまでの施業履歴を用いて本市森林に関する情報を図示化することによって、森林の現状をより正確に把握し、森林整備事業の計画的な実施及び作業の効率化を図るとともに、木材生産量の更なる拡大に向けた取組みを推進する。</p>
事業の内容	<p>■図示化する内容</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人工林を中心とした森林の分布状況及び樹種・林齢等 ・既設林道及び森林作業道の開設状況 ・これまでの施業履歴（国庫補助事業等）の情報 <p>■調査エリア</p> <ul style="list-style-type: none"> ・木材生産が可能なエリア（約15,000ha）を順次調査（H28～） ・H29年度は加佐地区（H28の続き）及び西地区の一部を調査予定（約4,900ha）

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	1,720	豊かな森を育てる府民税市町村交付金(定額)	74
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		-		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-------	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.102

事業名	中丹地域有害鳥獣処理施設整備事業負担金				
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目 林業振興費
事業費	1,562 千円			予算書	176 頁
				事業区分	新規・拡大・継続

事業の目的	<p>福知山市、綾部市と共同で整備した中丹地域有害鳥獣処理施設において、捕獲頭数が当初の想定を上回ったため、一時、搬入制限の措置が必要となったことから、処理施設に付属する保管用冷凍庫を増設することにより、これを解消するもの。</p> <p>また、作業環境及び作業効率の改善を図るため、処理施設建物の一部を改修するもの。</p>																											
	事業内容	<p>○整備内容</p> <p>①捕獲個体保管用冷凍庫 (3.6m×3.6m×3m) 1基 7,869千円</p> <p>②防風シート設置 (焼却炉前作業スペース用) 1,000千円</p> <p>③温水高圧洗浄機 (焼却炉前作業スペース、車両、機材の洗浄用) 260千円</p>																										
内容		<p>○各市負担額 (単位：千円, 下段()内は負担割合)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">合計</th> <th colspan="3">内訳</th> </tr> <tr> <th>舞鶴市</th> <th>福知山市</th> <th>綾部市</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>9,129</td> <td>1,562 (17.1%)</td> <td>6,042 (66.2%)</td> <td>1,525 (16.7%)</td> </tr> </tbody> </table> <p>※負担割合は施設建設時の負担割合を適用</p>				合計	内訳			舞鶴市	福知山市	綾部市	9,129	1,562 (17.1%)	6,042 (66.2%)	1,525 (16.7%)												
	合計	内訳																										
舞鶴市		福知山市	綾部市																									
9,129	1,562 (17.1%)	6,042 (66.2%)	1,525 (16.7%)																									
	<p>○平成28年度処理状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>シカ</th> <th>イノシシ</th> <th>小動物</th> <th>計</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>処理見込頭数</td> <td>2,655</td> <td>1,305</td> <td>245</td> <td>4,205</td> <td>施設規模決定根拠</td> </tr> <tr> <td>H28実績</td> <td>3,034</td> <td>2,266</td> <td>260</td> <td>5,560</td> <td>平成28年11月末見込</td> </tr> <tr> <td>差</td> <td>379</td> <td>961</td> <td>15</td> <td>1,355</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					シカ	イノシシ	小動物	計	備考	処理見込頭数	2,655	1,305	245	4,205	施設規模決定根拠	H28実績	3,034	2,266	260	5,560	平成28年11月末見込	差	379	961	15	1,355	
	シカ	イノシシ	小動物	計	備考																							
処理見込頭数	2,655	1,305	245	4,205	施設規模決定根拠																							
H28実績	3,034	2,266	260	5,560	平成28年11月末見込																							
差	379	961	15	1,355																								

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称 (補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	1,562		

担当課	農林課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.103

事業名	竹林整備・竹活用ネットワーク協議会活動事業費補助					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
事業費	300 千円			予算書	176 頁	
				事業区分	新規・拡大・ 継続	

事業の目的	<p>本市の放置竹林を管理された美しい竹林へ転換させる活動や、搬出された竹資源の活用に関する研究活動を行う「まいつる竹林整備・竹活用ネットワーク協議会」の取組みのうち、研究開発活動に対して支援することによって、竹資源の新たな活用方法を見出し、本市における放置竹林の解消と、竹による新たな産業の創出を図る。</p>
事業の内容	<p>■支援の対象とする主な活動 「竹」の農業利用、工業利用等に向けた研究活動 ①竹による食品残渣及び鶏ふんの堆肥化試験 ②竹の燃料利用に関する研究活動への参画 ③竹を活用した環境啓発活動</p> <p>■竹林整備・竹活用ネットワーク協議会の概要 森林組合、民間団体、有識者、企業、行政等で構成する協議会。平成26年6月7日設立。会長は川勝邦夫氏（国立舞鶴高専名誉教授）。会員数53名（H29.2.1現在）</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
一般財源		300		

担当課	農林課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.104

事業名	林業機械等整備事業費補助					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林業振興費
事業費	4,250 千円			予 算 書	178 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	<p>効率的で低コストな森林整備を促進し、積極的な搬出間伐による木材生産量の拡大及び木材市場や合板工場等のニーズに応じた木材供給が可能となる体制づくりを推進するため、山土場に集積された間伐材を木材市場等へ運搬するための林業機械の整備を支援する。</p>
事業の内容	<p>■林業機械の種類 木材運搬用トラック（14tクラス）1台</p> <p>■補助対象者 舞鶴市森林組合</p> <p>■補助率 1/2</p>

財源内訳	区 分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	1,000	豊かな森を育てる府民税市町村交付金(定額)	74
	地方債	-		
	その他	300	豊かな森を育てる基金繰入金	86
一般財源		2,950		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.105

事業名	林道改良事業					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林道開設費
事業費	28,000 千円			予算書	178 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>林道上漆原線においては、路面が急勾配のため豪雨時のたびに洗掘が生じており、日常管理に多大な経費を要する状態となっている。 利用者の安全確保と維持管理費を軽減するため、道路面の改良を行う。</p>	
	事業の内容	<p>路線名 林道上漆原線 改良計画 L=2,088.5m 総事業費 119,904千円 事業期間 平成21年度～平成29年度</p> <p>(平成29年度事業内容) 林道路面改良 L=400m ・事業費 13,200千円</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	-	
	府支出金	11,220	林道改良事業費補助金(5.5/10)	74
	地方債	11,800	辺地債	98
	その他	-		
	一般財源	4,980		

担当課	農林課	課長名	吉田章洋	内線番号	1240
-----	-----	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.106

事業名	森林適正整備推進事業（林道改修）					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林道開設費
事業費	8,900 千円			予算書	178 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	林道橋谷線において、一部区間の法面の風化が進み小さな落石が常に見られるなど崩壊の恐れがあるため、周辺森林への立入や間伐材の搬出など森林整備に支障をきたしていることから法面の改良を行うもの。	
	事業実施箇所	真倉地区（林道橋谷線）
事業の内容	事業内容	落石対策 100m 間伐と林道改修を一体施工

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	4,450	いのちと環境の森づくり事業費補助金(5/10)	72
	地方債	-		
	その他	2,225	森林適正整備推進事業費分担金	46
	一般財源	2,225		

担当課	農林課	課長名	吉田 章洋	内線番号	1240
-----	-----	-----	-------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.107

事業名	林道施設長寿命化事業					
費目	款	農林水産業費	項	林業費	目	林道開設費
事業費	5,000 千円			予 算 書	178 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的
 京都縦貫自動車道建設によって分断された大俣地区の林道については、高速道路を跨ぐ橋梁が架設され機能の確保が図られたが、施設の管理は市に移管され、適切な維持管理が求められている。については、点検・修繕・更新の計画を策定し適切な維持管理を行い、施設の長寿命化を図るもの。

事業の内容
 ・大俣地区跨道橋点検及び長寿命化計画の策定 1式(1橋)
 ・事業費 5,000千円

財源内訳	区 分	金 額(千円)	歳 入 名 称 (補 助 率 等)	予算書
	国 支 出 金	-		
	府 支 出 金	-		
	地 方 債	-		
	そ の 他	-		
	一 般 財 源	5,000		

担当課	農 林 課	課長名	吉田 章洋	内線 番号	1240
-----	-------	-----	-------	----------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.108

事業名	漁業担い手育成支援事業					
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目	水産業振興費
事業費	3,690 千円			予 算 書	180 頁	
				事業区分	新規・ <u>拡大</u> ・継続	

事業の目的	新たな漁業の担い手の確保や活力ある漁業や漁村を実現するため、若手・中堅漁業者の育成、新規漁業者の漁船等の取得、更には漁村における就業、定住を支援する。				
	事業内容	○「海の民学舎」運営協議会負担金 525千円 ○漁船等リース事業費補助金<新規> 1,200千円 漁船2隻、漁具等2組 補助率：1/3以内 ○漁村移住者受入促進事業費補助金 1,935千円 ・移住者等への助成（空家改修費） 1,800千円 （補助額の上限は1,800千円） ・空き家提供者への助成等（準備経費等） 135千円 ○水産技術研修事業費補助金 30千円 京都府漁業士会の活動経費への助成 補助率：1/2以内			
財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)		予算書
	国支出金	-			
	府支出金	962	京都移住促進事業費補助金(1/2)		74
	地方債	-			
	その他	-			
一般財源		2,728			
担当課	水産課	課長名	中西 滋	内線番号	1210

平成29年度 主な事務事業調

No.109

事業名	まいづるのお魚普及事業					
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目	水産業振興費
事業費	3,072 千円			予算書	180 頁	
				事業区分	新規・ 拡大 ・継続	

事業の目的	「まいづるの魚」のPRと消費拡大を推進するため、学校給食での地元産の魚の利用や（一社）舞鶴市水産協会の実施する「さかなの舞鶴」のPRと消費拡大の取り組みに対する補助、並びに京都府産なまこの加工品の商品化、なまこ料理メニューの開発や料理店のPRに取り組む。	
	事業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○「いただきます。まいづるのお魚」普及事業費 1,401千円 <ul style="list-style-type: none"> ・市内小中学校25校の学校給食に使用する魚の食材費補助 70円/人×2回 ○なまこ6次産業化推進事業費 1,048千円 <ul style="list-style-type: none"> ・なまこ加工品（酢なまこ等）の商品化と販売の促進 ・干しなまこ料理のメニュー開発と料理店のPR ○まいづるのさかなPR事業費 623千円 <ul style="list-style-type: none"> ・出前講座や魚食普及の取組み ・舞鶴のさかな提供店のPR

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	-		
	一般財源	3,072		

担当課	水産課	課長名	中西 滋	内線番号	1210
-----	-----	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.110

事業名	漁業体質強化支援事業費補助				
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目 水産業振興費
事業費	8,464 千円			予算書	180 頁
				事業区分	新規・拡大・ 継続

事業の目的	漁業用資材価格の上昇や施設の老朽化、漁獲量の減少など、漁業を取り巻く環境が厳しい中、漁業体質強化支援事業を実施する京都府漁協へ補助し、防衛施設の設置や運用によって影響を受けている舞鶴湾地区の漁業振興を図る。			
	事業の内容	○漁業体質強化支援事業として下記のものに補助 <ul style="list-style-type: none"> ・漁業活動の効率化に関するもの <ul style="list-style-type: none"> 漁船漁業経営能力向上（魚群探知機） 小型底曳網漁業経営安定化（漁労用ロープ） 定置網漁業経営安定化（漁網） 二枚貝養殖歩留まり向上支援（丹後とり貝養殖用砂） ・水産物の販売促進に関するもの <ul style="list-style-type: none"> 舞鶴のさかなの価値向上（PRキャンペーン） 二枚貝養殖の安全確保（貝毒検査等） ・漁業の担い手育成に関するもの <ul style="list-style-type: none"> 磯根資源の増殖（アワビ種苗の放流） 丹後とり貝生産基盤（養殖いかだ） 		
財源内訳		○事業主体		京都府漁業協同組合
	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	-		
	その他	8,464	漁業振興基金繰入金	86
一般財源	-			
担当課	水産課	課長名	中西 滋	内線番号 1210

平成29年度 主な事務事業調

No.111

事業名	漁港施設長寿命化事業				
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目 漁港管理費
事業費	32,550 千円			予算書	180 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>舞鶴市が管理する漁港において、老朽化によって更新等が必要な防波堤や岸壁等の漁港施設を対象に、計画的に修繕を行うことで、施設の長寿命化を図り、今後必要となる更新コストの縮減や平準化を図る。</p>
事業の内容	<p>○田井漁港長寿命化工事 5,250千円 ・防波堤の補修 L=10m</p> <p>○長寿命化計画の策定 27,300千円 ・田井、成生、野原、竜宮浜の4漁港の水域調査 ・水ヶ浦漁港の防波堤、護岸の潜水調査</p>

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	20,000	水産物供給基盤機能保全事業費補助金(2/3)	74
	地方債	1,400	水産業債	98
	その他	262	漁港施設長寿命化事業費分担金	46
	一般財源	10,888		

担当課	水産課	課長名	中西 滋	内線番号	1210
-----	-----	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.112

事業名	漁港海岸保全施設長寿命化事業					
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目	漁港管理費
事業費	15,750 千円			予算書	182 頁	
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>	

事業の目的	<p>舞鶴市が管理する漁港海岸において、老朽化によって更新等が必要な護岸や突堤等の海岸保全施設を対象に、計画的な修繕を行うことで、施設の長寿命化を図り、今後必要となる更新コストの縮減や平準化を図る。</p>
事業の内容	<p>○野原漁港海岸保全施設長寿命化工事</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 1号突堤（波消型ブロックの積直し、本体コンクリートの補修） L = 73m ・ 2号突堤（構造物本体の自然石の補充と積直し） L = 27m

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	7,500	農山漁村地域整備交付金(1/2)	60
	府支出金	2,500	海岸保全施設整備事業費補助金(1/6)	74
	地方債	4,700	水産業債	98
	その他	472	海岸保全施設長寿命化事業費分担金	46
	一般財源	578		

担当課	水産課	課長名	中西 滋	内線番号	1210
-----	-----	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.113

事業名	漁村再生交付金事業					
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目	漁港管理費
事業費	36,750 千円			予算書	182 頁	
				事業区分	新規・拡大・継続	

事業の目的	成生漁港の地先海面を埋立て、地区の基幹漁業である大型定置網漁業に不足している漁具の保管修理施設用地を整備することで、網替えや網干し、修理作業の効率化や省力化を図る。		
	○漁具保管修理施設用地の測量及び設計 1式		
事業の内容	※事業概要 ○事業期間：平成29年度～平成32年度 4カ年 ○整備内容：漁具保管修理施設用地の造成 A=950m ² 岸壁 L=40m 護岸 L=34m		

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
		国支出金	-	
	府支出金	23,333	漁村再生交付金事業費補助金(2/3)	74
	地方債	10,400	水産業債	98
	その他	1,837	漁村再生交付金事業費分担金	46
	一般財源	1,180		

担当課	水産課	課長名	中西 滋	内線番号	1210
-----	-----	-----	------	------	------

平成29年度 主な事務事業調

No.114

事業名	舞鶴漁港整備事業費負担金				
費目	款	農林水産業費	項	水産業費	目 漁港管理費
事業費	10,000 千円			予算書	182 頁
				事業区分	新規・拡大・ <u>継続</u>

事業の目的	<p>京都府が事業主体として行う舞鶴漁港の整備事業について、舞鶴市が事業費の一部を負担し、京都府との連携のもと事業の促進を図る。</p>
事業の内容	<p>○舞鶴漁港整備事業費負担金（負担率20%）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・水産供給基盤機能保全事業 20,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 水域施設（泊地）測量・設計 1式 〃 浚渫工事 A=700m² 漁港埠頭西岸壁機能保全工事 L=157m ・漁港施設機能強化事業 30,000千円 <ul style="list-style-type: none"> 新漁港岸壁等設計 1式 〃 機能強化工事 L=472m

財源内訳	区分	金額(千円)	歳入名称(補助率等)	予算書
	国支出金	-		
	府支出金	-		
	地方債	9,000	水産業債	98
	その他	-		
	一般財源	1,000		

担当課	水産課	課長名	中西 滋	内線番号	1210
-----	-----	-----	------	------	------